



お食事会の様子

地域・社会とともに

1995年5月に福祉施設が開催するバザーに屋台を出店させていただいたことから、ワタミの社会貢献活動が本格的に始まりました。ワタミグループでは、「全社員が年に1回はボランティアに参加する」を合言葉として、社員が自主的に参加しやすいようにグループ各社にボランティア担当者を設け、社員へ向けてボランティア開催予定の案内をしています。

主な取り組み		2010年度目標	2010年度結果	評価	2011年度目標	
地域・社会への取り組み	全社員ボランティア活動	ボランティア参加人数率(※1)	100%	76.0% (2,512人)	×	参加率100%
	社会貢献活動	わたみ北海道自然学校の開催	参加者全員が夢作文記入と夢発表	参加者全員が夢作文記入と夢発表	○	参加者全員が夢作文記入と夢発表
		ワタミふれあいカードでの寄附(※2)	国内外食店舗での利用総額の1%相当を社会貢献に使用	利用総額309,358千円の1%となる4,567千円を寄附	○	国内外食店舗での利用総額の1%相当を社会貢献に使用
		ワタミふれあいカードでの寄附(※3)	利用総額の1%相当を社会貢献に使用	利用総額7,121,680千円の1%となる89,060千円(234千円)を寄附	○	利用総額の1%相当を社会貢献に使用
公益財団法人SAJへの支援	継続して支援を実施	外食店舗・介護施設での募金箱設置 2,019千円 従業員から寄附 40,181千円 ワタミグループによる法人会員寄附 960千円	○	継続して支援を実施		

○達成、×未達成、一該当なし
 (※1)対象はワタミ(株)、WFS、T.G.I.F.J、ワタミの介護、WTMD、ワタミタクシヨク、有限会社ワタミファーム、ワタミエコロジーの8社。
 (※2)対象は日本国内のグループ外食店舗。(※3)対象は台湾和民餐飲股份有限公司

良き企業市民として

ワタミグループ社員一人ひとりが行う社会貢献

ワタミグループは、社会的使命(責任)を果たすためにも、「良き企業市民」として社会とともに生きる企業を目指し、グループをあげて社会貢献活動を実践していきます。

ワタミグループでは、社会貢献活動やボランティア活動とは「何かをしてあげるのではなく、何かをさせていただくことにより学び、感動し、結果として成長させていただくこと」だと考え、社員一人ひとりが、自発的・継続的に社会貢献活動を行うことを推奨しています。

活動は「グローバル&ローカル」を基本に、地球規模的視点で捉え、かつ地域密着型で実践、推進し、「できるところからコツコツ」という考えのもと、「無理をせず、確実に継続すること」を重視しています。

ボランティア体験を研修カリキュラムに

「ボランティア研修」の実施

1994年4月に、横浜ボランティア協会との協力で、新入社員が地域の作業所を訪問し、ボランティア活動を行うプログラムを導入、以来、新入社員の入社時研修として毎年4月に「ボランティア研修」を実施しています。

「ボランティア研修」とは、障がい者福祉施設や児童福祉施設を訪問させていただき、ボランティアを通じて「相手の立場に立ち、相手がしてほしいことをするとは、どういうことなのか」を学ばせていただくことを目的としています。

訪問した社員は、職員の方に教わり、障がいをもった方と一緒に作業を行ったり、交流を図りながら一日を過ごします。

2010年度は、65の施設に受け入れていただき、グループ社員251名が参加しました。

「人間が本来持っている美しい資質」を高めるきっかけを提供する

わたみ北海道自然学校の開催

ワタミでは、1999年より毎年夏季に、小学校高学年生を対象としたふれあいイベント「わたみ北海道自然学校」を開催しています。

この学校は、子どもたちの持つ「思いやり、誠実さ、謙虚さ、感謝の心、素直さ」など、「人間が本来持っている美しい資質」を高める「きっかけ」を提供できたらとの思いから始まりました。

第13回となる2011年度は、「命・自然・友だち・生活習慣・夢との出会い」をテーマに、北海道久遠せたな町にて、8月8日から11日までの3泊4日で開催され、子どもたち36名とスタッフ(社員、OGの子どもたち)15名が参加しました。



集合写真(ワタミファーム瀬棚農場にて)

第13回「わたみ北海道自然学校」のしおり

外食店舗における社会貢献活動

授産品代行販売

ワタミグループでは、障がいをもった方々の社会参加の後押しを目的に、1999年6月より居食屋「和み亭」やごちそう厨房「饗の屋」にショーケースを設置し、「授産品」の販路を広げるお手伝いをさせていただいています。

また2005年度より、定時株主総会で授産品を販売するスペースを用意させていただいています。

2010年度は、15店舗にて458千円を代行販売させていただきました。



ごちそう厨房「饗の屋」南浦田店での販売の様子

外食店舗における社会貢献活動

ふれあいカードによる寄附

1996年度より「未来の子どもたちのために」をテーマに導入した「ふれあいカード(クレジットカード)」を通じて、国内ワタミグループ外食店舗での利用総額の1%相当を社会貢献に使用させていただいています。

2010年度は公益財団法人SAJに利用総額309,358千円の1%となる4,567千円を寄附させていただきました。



お食事を通してホスピタリティを学ぶ

お食事会の開催

ワタミグループでは、1999年の7月と9月に横浜訓盲院、横浜援護産所の方々をお迎えしてお食事会を開催しました。以来、ハンディキャップがあるなど社会参加の少ない方を外食店舗にご招待し、「お食事会を通じた交流会」を開催しています。

2010年度、ワタミではお食事会を46回行い、928名の方々をご招待し、845名の社員がボランティアとして参加しました。また、新たな取り組みとして、嚥下障害のある方にソフト食を提供させていただきました。

この活動を通して、サービスの原点であるホスピタリティを学び、一人ひとりが、「相手の喜びを自分の喜びに変える」ことの意味を実感できるような機会をいただいています。



居酒屋「和民」でのお食事会

VOICE

福祉施設からの御礼の言葉

2010年12月8日に開催した、居酒屋「和民」草加西口店でのクリスマス会に参加された、生活介護事業所「風座」瀬尾正義様よりいただいたお手紙

先日は、楽しいお食事会にお招きいただきまして、誠にありがとうございました。

普段、外食の機会がなかなか無い利用者さんにとりましてこの度のようにお店で食事をすることは大変貴重な体験であり、とてもありがたいことであると思います。

普段見ることが出来ない表情や様子を目の当たりにし、職員としても学ぶことの多い時間となりました。

また、「食事をする」ということの大切さを、改めて感じる事が出来ました。

好きなもの、美味しいものを食べ、飲むことが人にとってどれだけの影響を与えるのかということ、考える機会となりました。本当にありがとうございました。

素敵な写真と社員の皆様からの貴重なメッセージ、ありがとうございました。

地域の福祉施設との交流

福祉施設の訪問

ワタミグループでは、福祉施設や作業所を訪問し、作業のお手伝いをさせていただいています。

2010年11月には、福祉施設ワークステーション「どんぐり」様より、施設の誕生日会でワタミの料理が食べたいとのご要望を受け、外食事業の社員が訪問させていただきました。作業のお手伝いをさせていただくとともに、施設の方と焼きそばを調理し、好評をいただきました。



福祉施設ワークステーション「どんぐり」様への訪問

ワタミグループ社会貢献活動の原点

福祉施設開催のバザーへの参加

ワタミグループは、1995年に福祉施設開催のバザーに屋台を出店して以降、継続的にバザーに参加しています。2010年度は17回、171名の社員が参加し、合計782千円を主催団体に寄附させていただきました。



バザーへの屋台出店

高齢者の方との交流を通してホスピタリティを学ぶ

介護ボランティアの実施

ワタミグループでは、2006年度より主にワタミの介護施設で行うボランティアを開始、以降継続して介護ボランティアを実施しています。

2010年度は計6回実施し、介護施設でのアクティビティ、寿司キャラバン、納涼祭、居酒屋キャラバン、カジノキャラバンに17名の社員が参加しました。



レストヴィラ鎌倉常盤での介護ボランティア

地域の活動への参加

地域清掃・美化活動の実施

WFSでは、毎日の外食店舗周辺の清掃に加え、各地で開催される定期的な清掃にも参加しています。2010年度は、379名の社員が清掃活動に参加しました。

WTMDにおいては、「地域に根ざした活動を行う」ことを目的として、研修が行われる際に、定期的にワタミ本社ビルの前やワタミ手づくり厨房付近の清掃を行っています。

ワタミファームにおいては、農道などの共用スペースや荒地になっている土地の除草作業を全社員で実施しています。

地域の活動に参加することで、地域との関わりを深めることを目指しています。

地域の活動への参加

地域イベントへの参加

2010年度、ワタミグループは、本社や事業施設が所在する地域との関わりを深めるため、各地域のイベントに参加しました。

ワタミ本社ビルがある大田区羽田においては、ワタミ(株)社員を中心に、6月から9月にかけて、お祭りや盆踊りへの参加と協力を行い、2011年2月にはスポーツごみ拾いに参加させていただきました。大田区羽田特別出張所や町内会とは様々な分野において、情報交換を行っています。外食店舗、介護施設、高齢者向け宅配事業の営業所、ワタミ手づくり厨房などでは、商店街のミーティングや地元のお祭りへの参加などそれぞれの地域の活動に参加しました。



スポーツごみ拾い

環境活動に取り組む企業として

「エコフェスタ ワンダーランド」への参加

ワタミは毎年、子どもたちが環境について考えるきっかけづくりとして大田区の小学校で開催されるエコフェスタに参加しています。2011年2月は、有機食材を使ったおでんを提供させていただいた他、有機ニンジンを使ったケーキづくりや、ワタミの森の間伐材を使用したキーホルダーの作成を体験させていただきました。



にんじんケーキとレシビ

「食の大切さ」を理解していただくために

ワタミファームでの学生や法人の受け入れ

ワタミファームでは、2004年度より、有機農業への理解促進を目的として、学生や法人の受け入れを行っています。

2010年度は、山武農場でインターン生7名、法人3団体、郁文館夢学園の中学生約180名を受け入れました。郁文館夢学園には、圃場を一反借りいただき、そこで農作業の体験をしていただいています。瀬棚農場では、郁文館夢学園の中学生と高校生約400名に、畑での播種をはじめ、牧場での搾乳などを体験していただいた他、札幌の高校生12名の実習を受け入れました。

また、郁文館夢学園の高校生への農業指導として、播種や定植から収穫までの基本的な農作業の指導を行いました。

「農業」「働くこと」と向き合う機会の提供

農業インターンシップの実施

ワタミでは、1999年度より、学生を対象に「農業インターンシップ」を実施してきました。農業インターンシップの目的は、単なる収穫の補助だけでなく、日本の農業に対する理解の促進や、若者に「働くこと」「自然」「農業」「仲間」と向き合う機会を提供することを目的として実施しています。

2010年度は、帯広大正農協様をはじめ、30戸の農家の方々のご協力を得て、農産物の収穫や箱詰め作業などの農作業を実施し、約70名の学生に参加していただきました。

様々な社会貢献活動

その他の社会貢献活動

ワタミグループでは、他にも様々な社会貢献活動を行っています。

2010年度は、グループ社員2,512名が社会貢献活動に参加しました。

